

平成 24 年度 第 2 回岡山県文化振興審議会

日 時：平成 24 年 8 月 31 日（金）10 時～  
場 所：ルネスホール金庫棟 2 階ワークルーム

1 開 会

環境文化部長：あいさつ

2 議 題 「おかやま文化振興ビジョンの見直しについて」

事務局：素案について資料に基づいて説明

委 員

- ・成果指標のワークショップやアウトリーチについては、ルネスホールも対象にしてほしい。
- ・成果指標の「優れた芸術を鑑賞した学校数」の「優れた」という表現は引っかかる。（他の委員からも同様な発言）

委 員

- ・アートマネジメントや文化サポーターについて、どうやって民間に利用してもらえるかが大事であり、「民間同士をうまくつなげていく」という表現を盛り込めないか。
- ・指標は目標ではなく、目的達成のための近似値に過ぎない。自己目的化しないようにしてほしい。
- ・物事を処理するのであれば「県庁が…した」でいいが、戦略やビジョンならそうではなく、民間がやっていることにも視野を広げて指標を設定してほしい。ぜひにというわけではないが検討してほしい。
- ・県内の各美術館に対して成果指標への参加についてアンケートをとって、参加の意思があるところは目標値に入れることはできないか。
- ・「おかやま文化の駅」はホームページであることを明記してほしい。
- ・ボランティアは県立美術館だけではない。NPO協会などに聞いて他に何かいい指標がないか探してほしい。県立美術館のボランティア数は把握はしやすいが、近似値としては遠い。
- ・ラジオ番組による情報発信とあるが、もう少し広いメディアの方がいいのではないか。テレビ、雑誌などのメディアへの露出の中で文化関係がいくらあったかという指標はどうか。どれだけ相手に届いたかが重要だ。情報把握の精度は7割でいい。
- ・音楽や美術の教師について学校への配置率を指標にできないか。

委 員

- ・「伝統芸能」という表現は「伝統工芸・芸能」がいいのではないか。

委 員

- ・新たに作成するガイドブックには、県の施設だけでなく、津山洋楽資料館など地域に根ざした文化を保存しているような施設も含めてほしい。
- ・「音楽や美術の指導を行う教員の資質向上」の記述追加はありがたいが、単なる講習会や講演会を開いて終わりであってはならない。教員養成段階から何とかならないかと思っている。
- ・目標値を掲げることは大事で、検証を行う際に目標値に照らし合わせる必要がある。

委 員

- ・県庁の課ごとの縦割りのカラーが強く感じられ、気になるところもある。

- ・県と直接つながりがあるところを重点的にやっていると見えてしまうところは気になる。
- ・文化団体への活動支援について、助成金の獲得には横のネットワークが重要であり、県だからこそサポートできるという点を盛り込めたらわかりやすくなる。

#### 委員

- ・文化はそれぞれの分野が孤立してあるのではなく、さらに発展させるには、いかに連携させるかということだ。教育との連携や他地域との交流が必要だ。連携で強調すればインパクトが出る。
- ・ガイドブック単独ではなくて、「事典・ガイドブック」という表現にしてほしい。事典は100年単位で残るものであり、姿勢として掲げるべき。
- ・食文化も郷土料理単独ではなくて、食器、お酒、季節の地の花などが足りない。目指すものとして取り入れたらいい。「新しい連携」というのを裏のテーマとして強調すべき。
- ・指標については、全体の連携の中で民間のしかも小さな単位への配慮が欠けているのではないか。公民館やコミュニティハウスで小さな自治会が文化活動をやっているが、カウントはできない難しさがある。そういった点を「凡例」として入れてはどうか。

#### 委員

- ・学校教育における文化活動の充実とあるが、小学校や中学校でも書道の授業がほとんどなくなってきている。
- ・書道連盟600人の会員の中には、子どもの教育に携わってきた先生がたくさんいる。そういう方を非常勤で小学校に配属することはできないか。

#### 委員

- ・横つながりを重視した連携プロジェクトが効果的であり、県文祭がネットワークとして民間団体やNPOを寄せ集めてくれている。備前、備中、美作で分けてやっていることで質が上がってきているのではないか。
- ・文化の駅のアクセス数だが、小学校の授業で「スクールイントラ」というソフトを使用しており、この中にリンクされれば、アクセス数は飛躍的に伸びる。
- ・ESDが岡山で開かれることになっており、外に岡山を見せるいい機会となる。県文祭も他府県にも発信できるものになったらいいなあと考えている。
- ・産業の活性化の分野で、「鉄の文化」を入れたらどうか。時代の縦のネットワークという視点から、古代や現在の製鉄がどう未来につながっていくのかを考えるのもおもしろい。

#### 委員

- ・成果指標を設定することに反対の委員はいなかったが、配慮という観点から、「一文を入れておく」必要があるのではないか。
- ・文化は、あるだけでは資源でも何でも無い。有機体のように全体がつながっていく岡山の文化はすごい、となっていければいい。

### 3 その他

事務局：今後のスケジュール、第10回おかやま県民文化祭について

### 4 閉会